

2023年3月31日

株式会社京葉銀行



新栄ホールディングス株式会社グループに対する 経営効率化に資するソリューションの提供について

株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行）は、本日、新栄ホールディングス株式会社（代表取締役 中村 新一、以下 新栄ホールディングス）に対し、同社グループの経営効率化に資するソリューションを通じたシンジケートローンを実行しましたのでお知らせいたします。

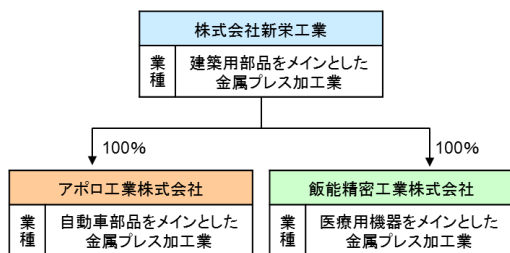
新栄ホールディングスの中核である株式会社新栄工業（代表取締役 中村 新一、以下 新栄工業）は、主に建築用部品を製造する金属プレス加工業者です。従来は新栄工業の傘下に、主に自動車部品を製造するアポロ工業株式会社（代表取締役 中村 新一）と、主に医療用機器を製造する飯能精密工業株式会社（代表取締役 中村 新一）を置く体制としていましたが、新栄工業はグループ一体による一層の経営効率化を目指し、生産性や組織力向上に向けた人員配置や社員教育などを検討していました。

当行は外部パートナーである大手税理士法人と連携し、新栄工業のニーズに対して、純粹持ち株会社の設立とリファイナンス資金の活用を通じたグループ一体での人員再配置や資金繰り改善スキームを提案しました。

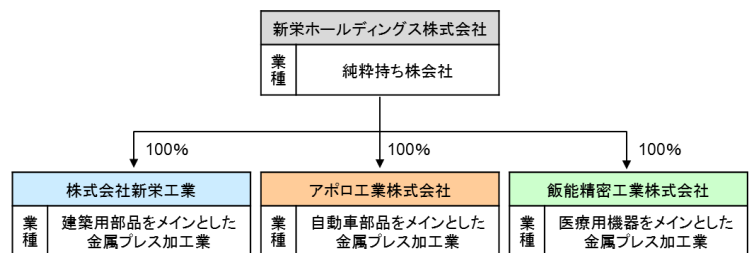
今回の組織体制の再編により、新栄ホールディングスがグループ企業の人員再配置や社員教育、人事評価などを一貫して担うことで、社員のモチベーション向上やグループの持続的な成長につながります。また今度、グループ内での代替生産が本格化するなど、さらなる相乗効果の拡大が期待されます。

【新栄ホールディングス株式会社グループの体制図】

<従来の体制>



<純粹持ち株会社設立後の体制>




【本件シンジケートローンの概要】

	タームローン	コミットメントライン
アレンジャー	京葉銀行、千葉銀行	京葉銀行、千葉銀行
参加金融機関	千葉信用金庫、飯能信用金庫	—

当行は今後も、お客さまのさまざまなニーズや課題に最適なソリューションを提供し、その解決に資する取り組みを一層支援することで、地域の持続的な発展に貢献してまいります。

以上



京葉銀行ではSDGsへの取り組みに関するニュースリリースに、「SDGs 17の目標アイコン」を標示しています。

【SDGs : Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)】
2015年9月に国連で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。17のゴール・169のターゲットから構成される。